

平成26年6月定例市議会

提 案 説 明 要 旨

総 社 市

それでは、今議会に提案しております議案の主なものについて、御説明申し上げます。

報告第2号及び報告第3号につきましては、繰越明許費について、平成25年度総社市一般会計予算及び平成25年度総社駅南地区土地区画整理事業費特別会計予算の内、それぞれの事業について、平成25年度に繰越明許費を設定し、平成26年度に繰り越したものであります。

次に、議案第37号 総社市美術博物館施設整備事業基金条例の制定についてご説明申し上げます。

先ほどの行政報告でも申し上げましたが、総社市美術博物館施設の整備に要する経費に充てるため、基金を創設しようとするものでございます。

次に、議案第45号 総社市火災予防条例の一部改正についてご説明申し上げます。

縁日や花火大会など、多数の者の集合する催しにおいて火災が発生した場合には、重大な被害が発生するおそれがあることから、消火器の準備及び火災予防上必要な業務に関する計画書の作成などを義務付け、催しへ参加される方々の安全を図るため、関係条文の整

備を行おうとするものでございます。

次に、議案第46号 平成26年度総社市一般会計補正予算（第2号）について御説明申し上げます。

今回の補正予算の主なものは、秦・富原地区の浸水対策のために富原排水機場の増設を行うもの、山手小学校の児童数増加に伴い常設教室を設置するものなどで、合計2億9千万円の補正措置をしようとするものです。

いずれも、年度中途における事業推進のため必要となりました経費を計上しております。

終わりに、平成25年度の決算見込みについて説明申し上げます。

昨年度におきましても、選択と集中による事務事業の見直しなど、行財政改革に積極的に取り組み、徹底した歳出削減を図るとともに、歳入面では、新たな財源の確保に向けて、企業誘致へ取り組むなど、引き続き歳入・歳出の両面にわたって財政健全化に努めてきたところでありまして、一般会計の実質収支が約7億6,000万円程度の黒字、特別会計を合わせまして約9億7,000万円程度の黒字となる見込みでございます。

また、基金の状況につきましては、予定していた財政調整基金等

からの繰入れを回避できたこと、財政調整基金に2分の1相当額を積み立てることとなっている決算剰余金が平成24年度決算において想定以上に生じたことなどから、主要5基金の残高は、決算ベースで約55億円となる見込みでございます。

引き続き、全力で財政健全化に取り組んでまいりたいと思っておりますので、今後とも御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

今議会に提案しております議案は、

報告に関するもの	2件
条例の制定及び一部改正に関するもの	8件
平成26年度補正予算に関するもの	2件
その他	3件
計	15件

でございます。

引き続きまして、担当職員から説明を申し上げますので、いずれの議案につきましても、十分御審議をいただきまして、適切な御議決を賜りますようお願い申し上げます。提案説明とさせていただきます。